

# 第76回中日文化賞

## 候補者推薦のお願い

2022年12月

### 各位

中日新聞社は、第76回中日文化賞の選考準備を進めております。ご多用中恐縮ではございますが、下記の要領により候補者のご推薦を賜りますよう、お願い申し上げます。

同賞は日本国憲法の施行を記念し1947(昭和22)年に制定、翌年に第1回贈呈式を行いました。以来、2022年の第75回までに、372人と11団体を顕彰しております。

中 日 新 聞 社

代表取締役  
社 長 大 島 宇 一 郎

### ◎中日文化賞規定

- 学術、芸術、文学、宗教その他一般にすぐれた文化的業績を顕した個人または団体に贈る。
  - 受賞者はつきの三条件のうち一つ以上にあてはまる。
    - 中部日本地区に現住すること。
    - 中部日本地区の出身であること。
    - 中部日本地区を対象とする業績を挙げ、または同地区に貢献があること。
- (注)中部日本地区とはつきの1府11県をいう。  
愛知、岐阜、三重、静岡、長野、富山、石川、福井、滋賀、京都、奈良、和歌山。
- 受賞者発表は2023年5月3日付本紙朝刊で。贈呈式は5月下旬の予定。
  - 賞額のほか、正賞(時計)と副賞(100万円)を贈る。
- ※今回より、副賞の金額を変更しました。

### ◎候補者推薦要領

- 推薦書にご記入のうえ、同封の返信用封筒でお出しください(切手不要。「差出有効期間」の後でも引き続き使えます)。書類が入りきらない場合はお手元の封筒に入れ、着払いにてご送付ください。
  - 候補者が複数の場合、略歴などの事項を適当な別紙にご記載のうえ、添付してください。
  - 業績の内容は、推薦用紙右面に600字程度に要約してご記入ください(印刷文書のはりつけも可)。なお付記事項がありましたら、別紙にご記入のうえ添付してください。
  - 推薦書の添付資料は原則返却いたしません。返却をご希望の場合は、推薦書の所定欄に確実に明記していただくようお願いいたします。
  - 推薦締め切り 2023年2月13日(午前必着)
- 連絡先  
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号(〒460-8511)  
中日新聞社編集局文化芸能部(旧文化部)内  
中日文化賞事務局  
電話 名古屋(052)221-5409 (平日10時-17時)  
電子メール n-bunka@chunichi.co.jp